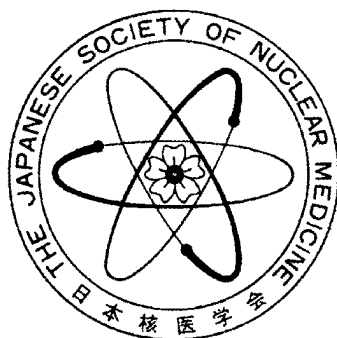


日本核医学会
第 67 回中部地方会

日本医学放射線学会
第 144 回中部地方会

日本 IVR 学会
第 25 回中部地方会



日時および会場

日本核医学会第 67 回中部地方会

平成 20 年 7 月 12 日(土) 13:00 - 15:20

福井市地域交流プラザ研修室 607

日本 IVR 学会第 25 回中部地方会

平成 20 年 7 月 12 日(土) 13:00 - 17:15

福井市地域交流プラザ研修室 601

日本医学放射線学会第 144 回中部地方会

平成 20 年 7 月 12 日(土) 15:30 - 17:32 (診断) 福井市地域交流プラザ研修室 607

平成 20 年 7 月 13 日(日) 9:00 - 11:50 (診断) 福井市地域交流プラザ研修室 601

平成 20 年 7 月 13 日(日) 9:10 - 12:00 (治療) 福井市地域交流プラザ研修室 607

当番世話人

日本医学放射線学会

第 144 回中部地方会

木村 浩彦

日本核医学会

第 67 回中部地方会

岡沢 秀彦

日本 IVR 学会

第 25 回中部地方会

坂井 豊彦

事務局

福井大学医学部放射線科

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23

Phone: 0776-61-8371

Fax: 0776-61-8137

E-mail: radinfo@mxjimu.fukui-med.ac.jp

その先にある、
「いのち」を見つめて。

Quality of Life Style.

めざすのは、私たち一人ひとりのクオリティ。
見えない所から医療の環境を支える存在として。

日々進歩し、革新を続ける医療の世界、その中で 私たちがなすべきこと。

それは、医療の最前線で何が求められているのかを的確に見極め、

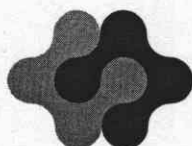
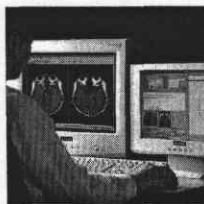
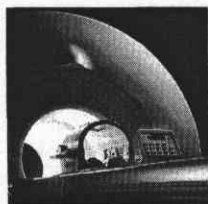
必要なもの、そして情報をお届けすることのできる機動力を持ち続けること。

私たちはご要望に応じた製品をお届けするだけでなく、知識と情報に裏打ちされた提案力で、

医療現場のさまざまな声にスピーディにお応えしています。

もの、情報、そしてその先にある「生命」を見つめて。

時代が求める医療にフィットしたソリューションを提供してまいります。



人と医療の未来を見つめる

福井医療

www.fukuimed.co.jp

目 次

会場への交通案内図	2
会場案内図.....	3
日程表.....	4
お願いとお知らせ.....	6

プログラム

日本核医学会	第 67 回中部地方会	8
日本 IVR 学会	第 25 回中部地方会	11
日本医学放射線学会	第 144 回中部地方会	17

会場への交通案内図

AOSSA（アオッサ：JR 福井駅東口前）6 階
福井市地域交流プラザ研修室 601、607
（福井市地域交流プラザ TEL： 0776-20-1535）



公共交通機関をご利用の場合

JR 福井駅東口から AOSSA（アオッサ）まで徒歩 1 分です。AOSSA の 6 階に福井市地域交流プラザの研修室があります。

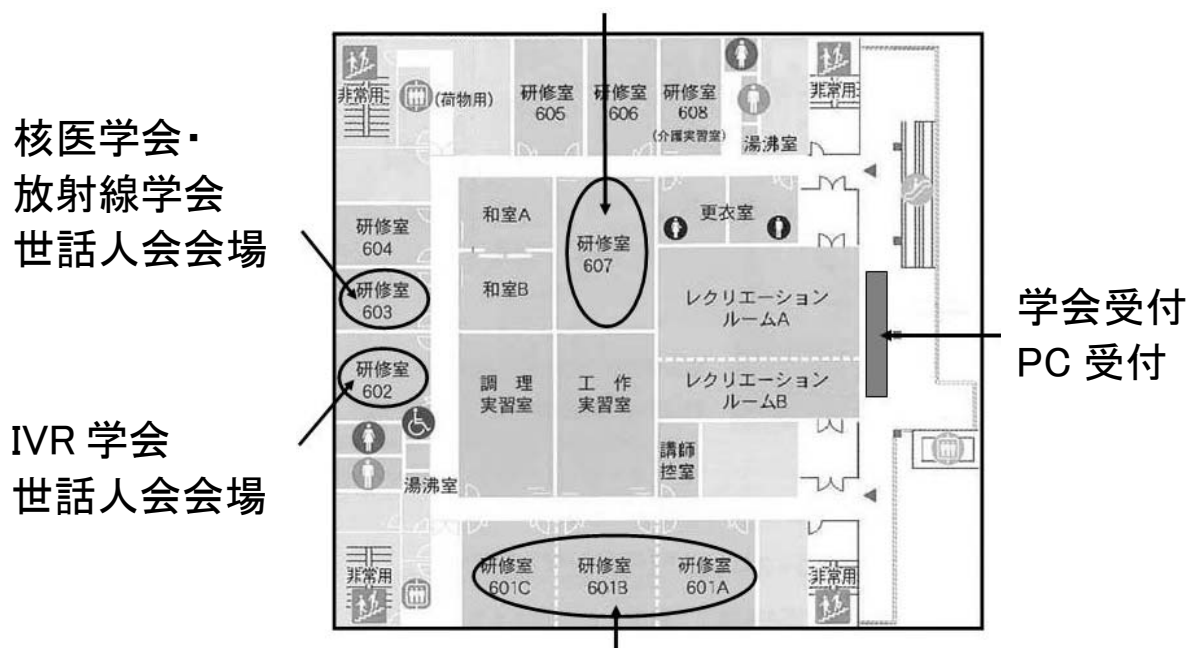
お車をご利用の場合

AOSSA 地下に有料の地下駐車場がございます。AOSSA の隣にも有料の立体駐車場がございます。

会場案内図

AOSSA (アオッサ: JR 福井駅東口前) 6 階 福井市地域交流プラザ
(福井市地域交流プラザ TEL: 0776-20-1535)

核医学・放射線学会会場



IVR 学会・放射線学会会場

AOSSA の開館時間は午前 8 時半となっております。7 月 13 日日曜日の学会受け付けおよび PC 受け付けも 8 時半からとなりますのでよろしくお願いいたします。

日程表

平成 20 年 7 月 12 日(土)

世話人会

核医学会第 67 回中部地方会	12:00 - 13:00	研修室 603
IVR 学会第 25 回中部地方会	12:00 - 13:00	研修室 602
放射線学会第 144 回中部地方会	17:32(予定発表終了後)-	研修室 603

福井市地域交流プラザ研修室 607

日本核医学会第 67 回中部地方会

開会の辞、世話人会報告		13:00
セッション 1 小西 章太	腫瘍 PET(1)	13:05 - 13:40
セッション 2 鳥塚 達郎	腫瘍 PET(2)	13:40 - 14:15
セッション 3 絹谷 清剛	腫瘍・治療	14:15 - 14:40
セッション 4 工藤 崇	心臓・脳・その他	14:40 - 15:20

日本医学放射線学会第 144 回中部地方会

開会の辞		15:30
セッション 5 木村 浩彦	診断(基礎技術)	15:30 - 15:55
セッション 6 野口 京	診断(中枢神経)	15:55 - 17:00
セッション 7 山元 龍哉	診断(骨軟部・頭頸部)	17:00 - 17:32

福井市地域交流プラザ研修室 601

日本 IVR 学会第 25 回中部地方会

開会の辞、世話人会報告		13:00
セッション 8 山城 正司	塞栓・ステント	13:05 - 14:05
セッション 9 石田 正樹	大動脈ステントグラフト	14:05 - 14:55
セッション 10 高木 治行	RFA	14:55 - 15:35
セッション 11 山浦 秀和	non-vascular	15:35 - 16:15
セッション 12 近藤 浩史	その他	16:15 - 17:15

平成 20 年 7 月 13 日(日)

福井市地域交流プラザ研修室 601

日本医学放射線学会第 144 回中部地方会

開会の辞、世話人会報告		9:00
セッション 13 岩崎 俊子	診断(胸部)	9:10 - 10:00
セッション 14 山本 亨	診断(腹部1)	10:00 - 10:35
セッション 15 山浦 秀和	診断(腹部2)	10:35 - 11:10
セッション 16 木下 一之	診断(乳腺・骨盤)	11:10 - 11:50

福井市地域交流プラザ研修室 607

日本医学放射線学会第 144 回中部地方会

セッション 17 高仲 強	治療(脳脊髄)	9:10 - 9:50
セッション 18 古平 毅	治療(頭頸部、IGRT)	9:50 - 10:30
セッション 19 玉村 裕保	治療(胸部)	10:30 - 11:10
セッション 20 林 真也	治療(骨盤)	11:10 - 12:00

お願いとお知らせ

ご出席の会員の先生方へ

地方会ごとに会場費として 1000 円徴収させていただきます。会場建物内は全面禁煙となっております。研修室 607 では、飲食できませんのでご協力をお願いいたします。

ご発表の先生方へ

ご口演時間はすべての地方会において、発表 6 分、討論 2 分となっております。時間厳守をお願いいたします。

発表はすべてパソコンによるプロジェクターにより行います。スライドでの発表はできません。発表 30 分前までに必ず PC 受付にて発表データの提出をお願いします。学会場では Windows XP、PowerPoint 2000、2003、2007 搭載の機材を用意しております。発表データの提出は Windows フォーマットの CD-R もしくは USB メモリーでの持ち込みとさせていただきます。

動画の使用および Macintosh での発表については PC 本体の持ち込みをお願いします。変換接続コード、電源コードも必ずご持参ください。

日曜日のセッションに関しましては、土曜日午後より受け付けが可能です。2日目朝の混乱を防ぐため、なるべく1日目に受け付けをお願いいたします。

抄録提出についてお願い

抄録(演題名、演者名(共同演者も含めて)、所属を入れ 400 字以内)をまだ提出しておられない方は、学会開催日までにメールでお送りください。メールの宛先は (radinfo@mxjimu.fukui-med.ac.jp) です。いずれの中部地方会への演題応募か明記して下さい。あらかじめいただいた抄録については、日本医学放射線学会中部地方会のホームページ(<http://www.secretariat.ne.jp/radchub/index.html>)から学会開催日までにダウンロード可能となる予定です。

座長の先生方へのお願い

担当セッションの開始 30 分前までに受け付けしてください。担当セッションの時間厳守をお願いいたします。

日本核医学会第 67 回中部地方会

平成 20 年 7 月 12 日(土)

福井市地域交流プラザ研修室 607

13:00	開会の辞、世話人会報告
-------	-------------

セッション1	座長	小西章太	福井県済生会病院
腫瘍 PET(1)		13:05 - 13:40	

1. 子宮内膜腫瘍性疾患におけるエストロゲン依存性とブドウ糖代謝の関連

福井大学	高エネ	辻川哲也、工藤 崇、清野 泰、小林正和、 藤林靖久、岡沢秀彦
同	産婦人科	吉田好雄
同	放射線科	土田龍郎

2. FDG-PET/CT が診断に有用であった前立腺癌 4 例の検討

岐阜中央病院	PET センター	金子 揚
岐阜大学	放射線科	近藤浩史、兼松雅之、星 博昭
岐阜赤十字病院	整形外科	栄枝裕文
岐阜中央病院	内科	清水 勝

3. PET-CT 検査が有用であった腹腔内停留精巣由来の精巣腫瘍(非セミノーマ)の1例

岐阜大学	放射線科	浅野隆彦、兼松雅之
岐阜大学大学院	放射線医学分野	星 博昭

4. FDG-PET を施行した骨盤部発生小細胞癌の1例

刈谷豊田総合病院	放射線科	上岡久人、永井圭一、浦野みすぎ、 橋爪卓也、北瀬正則、太田剛志、遠山淳子、 水谷 優
----------	------	--

セッション2	座長	鳥塚達郎	浜松医科大学
腫瘍 PET(2)		13:40 - 14:15	

5. F-18 FDG-PET/CT でびまん性集積亢進が見られた多発性骨髄腫の1例

名古屋大学	放射線科	安藤嘉朗、加藤克彦、二橋尚志、岩野信吾、 古池 亘、太田尚寿、河合雄一、平野真希、 櫻井悠介、駒田智大、長縄慎二
-------	------	--

6. 肝細胞癌の骨転移診断能に関する Tc-99m PMT、Tc-99m HMDP、F-18 FDG PET の比較

総合大雄会病院	放射線科	山根登茂彦、永田剛史、吉矢和彦、 深谷信行、伊藤 哲、打田日出夫
---------	------	-------------------------------------

7. FDG PET/CT が術前診断に有用であった膵癌の1例

藤田保健衛生大学	放射線科	野村昌彦、外山 宏、花岡良太、工藤 元、 菊川 薫、片田和広
同	胆膵外	石原 慎、堀口明彦、宮川秀一
安城更生病院	放射線科	高田 章、神岡祐子、岡江俊治

8. 膵癌を強く疑われた膵腫瘤の一例

京都医療科学大学		大野和子
京都大学	核	河井可奈江、中谷航也、菅 剛、中本裕士

セッション3	座長	絹谷清剛	金沢大学
腫瘍・治療		14:15 - 14:40	

9. 分化型甲状腺癌の残存病巣における I-123 シンチグラフィと I-131 シンチグラフィの比較

名古屋大学	放射線科	岩野信吾、二橋尚志、長縄慎二
同	保健学科	加藤克彦

10. プランマー病に対して I-131 内用療法を施行した2例

浜松医科大学	放射線科	小西憲太、小杉 崇、鈴木一徳、阪原晴海
--------	------	---------------------

11. 有痛性骨転移に対するストロンチウム-89 治療の初期経験

名古屋市立大学	放射線科	伊藤雅人、櫻井圭太、河合辰哉、下平政史、 西川浩子、芝本雄太
同	中央放射線部	阿部直子、廣瀬保次郎、宮地重徳、原 眞咲

セッション4	座長	工藤 崇	福井大学
心臓・脳・その他		14:40 - 15:20	

12. ^{123}I -MIBG における H/M 比の自動算出に関する検討

金沢大学大学院	バイオトレーサ	奥田光一、中嶋憲一、松尾信郎、滝 淳一、 絹谷清剛
富士フィルム RI ファーマ株式会社		細谷徹夫、石川丈洋
金沢大学大学院	量子医療技術学	松原孝祐
金沢循環器病院	PET センター	河野匡哉

13. Heart Risk View を利用した心事故予後評価のルックアップテーブル化の試み

金沢大学	核医学	中嶋憲一、松尾信郎、奥田光一、絹谷清剛
京都府立医科大学	放射線科	西村恒彦

14. 内視鏡的に確認された逆流性食道炎と食道シンチグラフィ所見の関連

金沢大学	核医学	中嶋憲一、平松孝司、若林大志、稲木杏吏、 中村文音、絹谷清剛
同	皮膚科	長谷川稔、竹原和彦

15. AD converter/Non-converter における 3D-SSP および VSRAD 所見の比較

藤田保健衛生大学	放射線科	乾 好貴、外山 宏、菊川 薫、片田和広
桶狭間病院	精神科	眞鍋雄太
藤田保健衛生大病院	放射線科	豊田昭博、石黒雅伸
藤田保健衛生大学	精神科	岩田仲生

16. 新規小動物用 PET 装置 SHR-41000 の現状と使用経験

福井大学	高エネ	小林正和、工藤 崇、清野 泰、辻川哲也、 川井恵一、藤林靖久、岡沢秀彦
金沢大学	保健学科	檜垣佑輔、川井恵一
浜松ホトニクス		渡辺光男

日本 IVR 学会第 25 回中部地方会

平成 20 年 7 月 12 日(土)

福井市地域交流プラザ研修室 601

13:00 開会の辞、世話人会報告

セッション8	座長	山城正司	福井県済生会病院
塞栓・ステント		13:05 - 14:05	

1. SAM(Segmental Arterial Mediolytic)が疑われた腎動脈瘤破裂の一例

岐阜大学	放射線科	高木 希、近藤浩史、小島寿久、柘植裕介、 加藤博基、五島 聡、兼松雅之
------	------	--

2. 産科領域における大量出血に対して選択的動脈塞栓術を施行した 12 例

岐阜大学	放射線科	小島寿久、近藤浩史、加藤博基、柘植裕介、 兼松雅之
------	------	------------------------------

3. 胆管浸潤を伴う HCC に対して TAE 施行後に壊死した腫瘍により閉塞性黄疸をきたした一例

金沢大学	放射線科	井上 大、橋本成弘、南 哲弥、 真田順一郎、蒲田敏文、松井 修
同	消化器内科2	林 宣明、岡田正俊

4. 胆管内腫瘍栓に対する TACE 後に腫瘍栓が総胆管に脱落した 3 例

福井県済生会病院	放射線科	奥田実穂、宮山士朗、山城正司、小松哲也、 吉江雄一、杉盛夏樹、五十嵐紗耶、中嶋美子
同	内科	田中延善、登谷大修、小坂星太郎、真田 拓

5. 腹腔内出血をきたした総肝動脈仮性動脈瘤に stent graft を留置した 1 例

三重大学	放射線科	東 澄、山門亨一郎、中塚豊真、高木治行、 鹿島正隆、浦城淳二、竹田 寛
------	------	--

6. 肝細胞癌左三区域切除後の右肝静脈狭窄に対して stent 留置が有効であった 1 例

名古屋大学	放射線科	松島正哉、鈴木耕次郎、駒田智大、森 芳峰、 太田豊裕、長縄慎二
同	消化器外科2	杉本博行

7. 右肺静脈狭窄症に伴う喀血に対して気管支動脈塞栓術を施行した1乳児例

名古屋市立大学	放射線科	櫛田綾乃、伊賀登志峰、中川基生、下平政史、 西川浩子、佐々木繁、荻野浩幸、芝本雄太
同	中央放射線部	原 真咲
東名古屋画像診断クリニック	放射線科	竹内 充

セッション9	座長	石田正樹	三重大学
大動脈ステントグラフト		14:05 - 14:55	

8. 腹部大動脈瘤に対する自作スパイラルZステントグラフト内挿術の有用性

藤田保健衛生大学	放射線科	花岡良太、伴野辰雄、三田祥寛、乾 好貴、 赤松北斗、片田和広
同	放射線技術学科	加藤良一
同	心臓血管科	西部俊哉、近藤ゆか、渡邊 徹、山下 満

9. 胸部下行大動脈瘤術後の人工血管周囲に生じた漿液種に対しステントグラフト内挿術が奏功した1例

金沢大学	放射線科	扇 尚弘、尾崎公美、眞田順一郎、松井 修
同	心肺外	木村圭一、大竹裕志、渡邊 剛

10. ゼニスを用いた腹部大動脈瘤治療1ヶ月後に同側脚の急性閉塞を来した1例

金沢大学	放射線科	眞田順一郎、扇 尚弘、尾崎公美、川井恵一、 南 哲弥、龍 泰治、香田 渉、松井 修
同	血外	大竹裕志、木村圭一

11. EPLの使用経験

三重大学	画像診断科	石田正樹、加藤憲幸、竹田 寛
同	心外	澤田康弘、平野弘嗣、下野高嗣、新保秀人
松阪中央総合病院	放射線科	茅野修二、平野忠則

12. TAGの使用経験

三重大学	画像診断科	石田正樹、加藤憲幸、竹田 寛
同	心外	澤田康弘、平野弘嗣、下野高嗣、新保秀人
松阪中央総合病院	放射線科	茅野修二、平野忠則

13. Fenestrated Zenith を用いた juxtarenal AAA の血管内治療

三重大大学	画像診断科	加藤憲幸、石田正樹、竹田 寛
同	心外	澤田康弘、平野弘嗣、下野高嗣、新保秀人
松阪中央総合病院	放射線科	茅野修二、平野忠則

セッション10	座長	高木治行	三重大大学
RFA		14:55 - 15:35	

14. 肺 RFA 後難治性気胸に対して EWS を用いて気管支充填術が奏功した 1 例

三重大大学	放射線科	児玉大志、村嶋秀市、高木治行、浦城淳二、 中塚豊真、山門亨一郎、竹田 寛
-------	------	---

15. 高カルシウム血症を呈する副甲状腺癌多発肺転移に対し RFA を繰り返している 1 例

三重大大学	放射線科	栃尾真記、高木治行、山門亨一郎、中塚豊真、 浦城淳二、竹田 寛
-------	------	------------------------------------

16. 肝細胞癌骨転移に対する RFA 治療

三重大大学	放射線科	鹿島正隆、山門亨一郎、中塚豊真、高木治行、 浦城淳二、竹田 寛
-------	------	------------------------------------

17. 肝細胞癌の頭蓋骨転移に動脈塞栓術併用経皮的ラジオ波凝固治療を施行した 2 例

三重大大学	放射線科	山中隆嗣、中塚豊真、山門亨一郎、高木治行、 浦城淳二、鹿島正隆、竹田 寛
-------	------	---

18. T1a 腎癌に対する RFA: 中期成績

三重大大学	放射線科	高木治行、山門亨一郎、浦城淳二、中塚豊真、 竹田 寛
-------	------	-------------------------------

セッション11	座長	山浦秀和	愛知県がんセンター
non-vascular		15:35 - 16:15	

19. 悪性胆道閉塞に対して経皮的に総胆管にカバードステント、左右肝管にベアステントを留置した3例

市立砺波総合病院	放射線科	野畠浩司、角田清志
同	放治	西嶋博司
同	消化器科	足立浩司、稲村克之、岡村利之

20. 骨盤筋間に瘻孔を形成した難治性複雑痔瘻の1例:CT透視を用いた痔瘻ドレナージ

三重大学	放射線科	落合 悟、山門亨一郎、高木治行、浦木淳二、 鹿島正隆、中塚豊真、竹田 寛
同	小児外科	井上幹大、大竹耕平、内田恵一、楠 正人

21. PTEG 造設後出血の1例

静岡がんセンター	画像診断科	新槇 剛、森口理久、澤田明宏、植松孝悦、 朝倉弘郁、對馬隆浩、古川敬芳
----------	-------	--

22. MPR 像を利用してCTガイド下ドレナージを施行した横隔膜下膿瘍の3例

愛知医科大学	放射線科	萩原真清、北川 晃、泉雄一郎、勝田英介、 大島幸彦、大野良太、松田 譲、木村純子、 亀井誠二、河村敏紀、石口恒男
--------	------	--

23. 担癌患者における Denver shunt の成績

愛知県がんセンター	放診・IVR部	佐藤洋造、稲葉吉隆、山浦秀和、名嶋弥葉、 金本高明、友澤裕樹、坂根 誠
-----------	---------	--

セッション12	座長	近藤浩史	岐阜大学
その他		16:15 - 17:15	

24. 肝細胞癌による肝移植後症例に対する予防的動注化学療法の検討

松波総合病院	放射線科	伊原 昇、福田千春、永野里鶴、高杉美絵子、杉山公二
同	外科	松波英寿、花立史香、小林健司、上田修久、清水幸雄
同	移植コーディネーター	夏目裕代
福井大学	放射線科	村岡紀昭、木下一之

25. 経頸静脈的肝生検を施行した肝障害の1例

静岡がんセンター	画像診断科	對馬隆浩、森口理久、新槇 剛、澤田明宏、植松孝悦、朝倉弘郁、古川敬芳
同	血液幹細胞移植科	池田宇次

26. high-grade の胃静脈瘤に対する CANDIS の使用経験

藤枝市立総合病院	放診	関 明彦、五十嵐達也、寺内一真
同	消化器科	三輪一太、池谷賢太郎

27. バルーン閉塞下硬化療法が奏功した骨盤うつ血症候群の2例

愛知医科大学	放射線科	泉雄一郎、北川 晃、勝田英介、大島幸彦、萩原真清、大野良太、松田 譲、木村純子、亀井誠二、河村敏紀、石口恒男
--------	------	--

28. 当院における副腎静脈サンプリングの現状

浜松医科大学	放射線科	山下修平、那須初子、神谷実佳、芳澤暢子、平井 雪、牛尾貴輔、竹原康雄、阪原晴海
同	2 内	沖 隆
新潟大学	放射線科	稲川正一

29. 当院における鎖骨下静脈経由中心静脈カテーテル留置の検討(第2報)…超音波ガイド下 穿刺

名古屋大学	放射線科	太田豊裕 鈴木耕次郎、森 芳峰、駒田智大、 松島正哉、長縄慎二
同	医保	伊藤茂樹
安城厚生病院	放射線科	高田 章
小牧市民病院	放射線科	館 靖

30. 中心静脈ポート破損の一例

愛知県がんセンター	放診・IVR部	金本高明、稲葉吉隆、山浦秀和、佐藤洋造、 名嶋弥菜、友澤裕樹、坂根 誠
-----------	---------	--

31. 膝関節内出血に対して動脈塞栓術が奏功した2例

金沢大学	放射線科	橋本成弘、眞田順一郎、井上 大、 望月健太郎、小林 聡、松井 修
同	整形外科	北岡克彦、富田勝郎

日本医学放射線学会第 144 回中部地方会

平成 20 年 7 月 12 日(土)

福井市地域交流プラザ研修室 607

15:30

開会の辞

セッション5

座長

木村浩彦

福井大学

診断(基礎技術)

15:30 - 15:55

1. MDCT における金属アーティファクト軽減アルゴリズムの開発

岐阜大学

放射線科

五島 聡、近藤浩史、柘植祐介、渡邊春夫、
兼松雅之

同

放射線部

三好利治、兼松雅之

2. DSCT を用いた Dual Energy 肺 Perfusion CT の初期経験

名古屋市立大学

放射線科

中川基生、櫻井圭太、河合辰哉、
南光寿美礼、荒川利直、芝本雄太

同

中央放射線部

原 眞咲、白木法雄

菰野厚生病院

放射線科

小澤良之

3. cine-tagging と physical bending energy (PBE)解析による肝 MR elastography (MRE)

岐阜大学

放射線科

渡邊春夫、兼松雅之、近藤浩史、五島 聡、
北川輝彦、藤田廣志

セッション6

座長

野口 京

富山大学

診断(中枢神経)

15:55 - 17:00

4. 下垂体腫瘍類似の MR 所見を呈したリンパ球性下垂体炎

富山大学

放射線科

野口 京、富澤岳人、川部秀人、神前裕一、
瀬戸 光

5. サルコイドーシスと鑑別が困難であったリンパ球性下垂体炎 (IgG4 関連硬化性疾患) の一例

福井赤十字病院	放射線科	山本貴之、高橋孝博、川原清哉、竹田太郎、 山田篤史、濱中大三郎、小倉昌和、左合 直
同	脳神経外科	上羽佑亮

6. Pleomorphic xanthoastrocytoma with anaplastic features の1例

金沢医科大学	放射線診断治療学	道合万里子、近藤 環、高橋知子、 釘抜康明、横田 啓、利波久雄
同	脳脊髄神経治療学	赤井卓也、立花 修、飯塚英明
同	臨床病理学	野島孝之、湊 宏

7. 頭蓋底アスペルギルス症の2例

石川県立中央病院	放射線科	宇野幸子、片桐亜矢子、南麻紀子、小林 健
同	脳外	宗本 滋
同	代謝内	瀬田 孝
同	耳鼻	作本 真
同	病理	車谷 宏、片柳和義

8. Intraosseous meningioma の1例

福井県立病院	放射線科	池野 宏、米田憲秀、新村理絵子、山本 亨、 吉川 淳
同	脳神経外科	東馬康郎、木多真也
同	臨床病理科	海崎泰治

9. 皮質病変を伴うウェルニッケ脳症の検討

名古屋市立大学	放射線科	櫻井圭太、北 大祐、武藤昌裕、河合辰哉、 下平政史、荒川利直、佐々木繁、芝本雄太
同	中央放射線部	原 真咲

10. 腹痛を契機に発症した急性脊髄硬膜下血腫の1例

福井赤十字病院	放射線科	川原清哉、山本貴之、竹田太郎、山田篤史、 高橋孝博、小倉昌和、濱中大三郎、左合 直
同	外科	奥田雄紀浩
同	脳神経外科	織田 雅

11. 胎児期に心臓腫瘍を指摘され、生後5日の頭部CTにて結節性硬化症と診断された1例

刈谷豊田総合病院 放射線科 永井圭一、上岡久人、浦野みすぎ、
橋爪卓也、北瀬正則、遠山淳子、太田剛志、
水谷 優

セッション7	座長	山元龍哉	福井大学
診断(骨軟部・頭頸部)		17:00 - 17:32	

12. 非典型的な画像所見(嚢胞変性)を呈した上腕石灰化上皮腫

福井赤十字病院 放射線科 竹田太郎、山本貴之、川原清哉、山田篤史、
小倉昌和、高橋孝博、濱中大三郎、左合 直
同 形成外科 益岡 弘
同 病理部 小西二三男

13. 骨スキャンが発見の契機となった骨 Paget 病の一例

福井県済生会病院 放射線科 吉江雄一、宮山士朗、小西章太、山城正司、
小松哲也、奥田実穂、杉盛夏樹、
五十嵐紗耶、中嶋美子
同 整形外科 瀬川武司
同 病理 須藤嘉子

14. シェーグレン症候群のCT所見

名古屋市立大学 放射線科 荒川利直、武藤昌裕、河合辰哉、下平政史、
南光寿美礼、西川浩子、芝本雄太
同 中央放射線部 原 真咲

15. Carotidynia の画像所見

福井県済生会病院 放射線科 五十嵐紗耶、宮山士朗、山城正司、
小松哲也、奥田実穂、吉江雄一、杉盛夏樹、
中嶋美子

日本医学放射線学会第 144 回中部地方会

平成 20 年 7 月 13 日(日) 福井市地域交流プラザ研修室 601

9:00 開会の辞、世話人会報告

セッション 13 座長 岩崎俊子 福井総合病院
診断(胸部) 9:10 - 10:00

16. 腹膜透析中に発症した横隔膜交通症の1例

福井総合病院 放射線科 岩崎俊子 土田千賀
同 リハビリ科 小林康孝

17. FDG-PET で陽性所見を示した肺の炎症性偽腫瘍2例

名古屋大学 放射線科 古池 亘 岩野信吾 長縄慎二
同 呼吸器外科 宇佐美範恭 横井香平
同 病理部 長坂徹郎
安城更生病院 放射線科 高田 章

18. 心腫瘍と不整脈、縦隔リンパ節・脾・副腎病変を伴った悪性リンパ腫の1例

金沢大学 放射線科 川井恵一、龍 泰治、松井 修
同 血液内科 島樋 茂
同 循環器内科 高島伸一郎

19. 肺門部腫瘍として発症した IgG4 関連肺・縦隔腫瘍の1例

富山県立中央病院 放射線科 阿保 齊、小林未来、服部由紀、出町 洋
同 呼外科 宮澤秀樹、能登啓文
同 臨床病理 内山明央、三輪淳夫
金沢大学 放射線科 井上 大、松井 修
同 第2病理 全 陽

20. 肺原発の myofibroblastic tumor の1例。

金沢大学 放射線科 折戸信暁、香田 渉、米田憲秀、油野裕之、
尾崎公美、植田文明、松井 修
同 呼吸器外科 松本 勲、小田 誠、
同 病理 全 陽

21. 著明な石灰化を伴った肺原発 mucinous adenocarcinoma の1例

名古屋市立大学	放射線科	村井太郎、古井賀子、新図寛子、南光寿美礼、 荒川利直、芝本雄太
同	中央放射線部	原 眞咲
菰野厚生病院	放射線科	小澤良之

セッション 14	座長	山本 亨	福井県立病院
診断(腹部1)		10:00 – 10:35	

22. プリモビスト投与後の MR cholangiography(EOB-MRC)の評価

名古屋市立大学	放射線科	西川浩子、下平政史、佐々木繁、伊藤雅人、 芝本雄太
同	中央放射線部	笠井治昌、原 眞咲

23. プリモビスト MRI における T2 強調画像の検討

名古屋市立大学	放射線科	下平政史、佐々木繁、西川浩子、伊藤雅人、 芝本雄太
同	中央放射線部	原 眞咲

24. 存在診断に EOB・プリモビスト造影MRが有用であった原発性肝細胞癌の一例

愛知県がんセンター	放診・IVR部	友澤裕樹、稲葉吉隆、山浦秀和、 佐藤洋造、名嶋弥菜、金本高明、 坂根 誠
-----------	---------	--

25. 黄色肉芽腫性胆嚢炎vs胆嚢癌:特徴的なCT所見と診断能の比較

岐阜大学	放射線科	五島 聡、兼松雅之
Department of Radiology, University of Pittsburgh Medical Center		五島 聡、Samuel Chang、Jin H. Wang、 Kyongtae Bae、Michael P. Federle

セッション 15	座長	山浦秀和	愛知県がんセンター
診断(腹部2)		10:35 - 11:10	

26. 大網原発の GIST の一例

金沢大学	放射線科	山口静子、蒲田敏文、吉田耕太郎、 桜川尚子、川島博子、松井 修
同	婦人科	中村充宏、森 紀子、京 哲
同	胃腸外科	藤田秀人
同	病理部	全 陽

27. 劇症型アメーバ感染症の 3 例

福井県立病院	放射線科	山本 亨、池野 宏、新村理絵子、吉川 淳
同	臨床病理	海崎泰治
同	外科	道傳研司、服部昌和、細川 治

28. SMA, PV 合切再建を伴う PpPD 後左側門脈圧亢進症による上部消化管出血をきたした 1 例

金沢大学	放射線科	尾崎公美、扇 尚弘、香田 渉、 眞田順一郎、蒲田敏文、松井 修
同	肝胆膵・ 移植外科	高村博之、太田哲生

29. solid-pseudopapillary tumor (SPT)の再発と考えられた一例

愛知県がんセンター	放診・IVR部	坂根 誠、稲葉吉隆、山浦秀和、 佐藤洋造、名嶋弥菜、金本高明、 友澤裕樹
-----------	---------	--

セッション 16	座長	木下一之	福井大学
診断(乳腺・骨盤)		11:10 - 11:50	

30. 嚢胞内乳癌の一例

岐阜大学	放射線科	牧田智誉子、杉崎圭子、兼松雅之
同	乳腺外科	川口順敬
同	病理部	廣瀬善信

31. 乳腺原発悪性リンパ腫の2例

名古屋市立大学	放射線科	新図寛子、古井賀子、南光寿美礼、 荒川利直、芝本雄太
同	中央放射線部	白木法雄、原 眞咲

32. 広範なリンパ管侵襲を伴った子宮体癌(漿液性乳頭腺癌)の画像所見

富山県立中央病院	放射線科	阿保 斉、小林未来、服部由紀、出町 洋、 福岡 誠
同	婦人科	飴谷由佳、舟本 寛、中野 隆
同	臨床病理	内山明央、三輪淳夫

33. 外陰部内膜症の1例

金沢大学	放射線科	中川美琴、龍 泰治、森永郷子、北尾 梓、 小坂一斗、金谷悦子、松井 修
同	産婦人科	折坂俊介、井上正樹
同	病理部	全 陽

34. 卵巣の autoamputation を来した乳児卵管捻転の1例

名古屋市立大学	放射線科	渡邊美智子、中川基生、河合辰哉、 南光寿美礼、伊藤雅人、芝本雄太
同	中央放射線部	原 眞咲

日本医学放射線学会第 144 回中部地方会

平成 20 年 7 月 13 日(日)

福井市地域交流プラザ研修室 607

セッション 17	座長	高仲 強	金沢大学
治療(脳脊髄)		9:10 - 9:50	

35. GBM に対するメチオニン PET による Target Definition:造影MRI、T2強調画像との比較

木沢記念病院	放射線治療科	松尾政之、田中修
中部療護センター	脳神経外科	三輪和弘、篠田淳
木沢記念病院	放射線技術科	山元直也、浅野宏文、古川晋司

36. 膠芽腫に対するテモゾロミド同時併用放射線治療

名古屋市立大学	放射線科	竹本真也、鈴木智博、宮川聡史、永井愛子、 小崎 桂、大塚信哉、岩田宏満、杉江愛生、 馬場二三八、村田るみ、荻野浩幸、芝本雄太
同	脳外科	谷川元紀

37. 転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療後1ヶ月以内に入院加療を要する脳浮腫をきたした症例の検討

名古屋市立大学	放射線科	荻野浩幸、芝本雄太
津島市民病院	放射線科	鈴木啓史、大宮裕子、霜出真帆、市橋達也、 山田亮太
同	脳外科	松下康弘、辻有紀子、奥村輝文

38. 放射線治療を施行した転移性脳腫瘍の予後因子

名古屋大学	放射線科	石原俊一、伊藤淳二、久保田誠司、平澤直樹、 伊藤善之、長縄慎二
同	保	池田 充

39. 脊椎転移の放射線治療～脊柱管内進展のある腰椎転移例の検討～

愛知医科大学	放射線科	河村敏紀、木村純子、大島幸彦、勝田英介、 萩原真清、泉雄一郎、北川 晃、松田 譲、 亀井誠二、石口恒男
--------	------	---

セッション 18	座長	古平 毅	愛知県がんセンター
治療(頭頸部、IGRT)		9:50 - 10:30	

40. リンパ節転移を伴う頭頸部扁平上皮癌における放射線化学療法の治療効果予測—FDG/PET-CTを用いた亜部位別の検討第1報—

愛知県がんセンター	放射線治療部	井口治男、古平 毅、立花弘之、中村達也、 富田夏夫、中原理絵、高田彰憲、溝口信貴
南東北がん陽子線治療センター		不破信和
名古屋放射線診断クリニック		玉木恒男、西尾正美

41. 中咽頭癌の化学放射線治療の遡及的解析

愛知県がんセンター	放射線治療部	中村達也、古平 毅、立花弘之、富田夏夫、 中原理絵、井口治男、溝口信貴、高田彰憲
-----------	--------	---

42. トモセラピーを用いた頭頸部癌 IMRT における治療経過中の線量分布変化の検討

愛知県がんセンター	放射線治療部	古平 毅、立花弘之、中村達也、富田夏夫、 中原理恵、井口治男、溝口信貴、高田彰憲
-----------	--------	---

43. CBCT による IGRT の有用性の検討

金沢大学	放射線治療科	高松繁行、高仲 強、熊野智康、水野英一
同	放射線科	松井 修

44. 4D-CT 治療計画における Cone Beam CT での 3D-matching の有用性に関する検討

金沢医科大学	放射線診断治療学	的場宗孝、太田清隆、大口 学、北楯優隆、 利波久雄
同	中央放射線部	山下 修、川嶋政広

セッション 19	座長	玉村裕保	福井県立病院
治療(胸部)		10:30 - 11:10	

45. 肺腫瘍に対し呼吸モニタリング装置 Abches 使用での肺定位照射症例の検討

岐阜大学	放射線科	林 真也、大宝和博、田中 修、田中秀和、 星 博昭
------	------	------------------------------

46. 肺定位照射後の腫瘍退縮曲線

名古屋市立大学	放射線科	宮川聡史、竹本真也、鈴木智博、永井愛子、 小崎 桂、大塚信哉、岩田宏満、杉江愛生、 馬場二三八、村田るみ、荻野浩幸、芝本雄太
名古屋放射線外科センター		橋爪知紗、森 美雅

47. 肺定位照射後の局所再発に対する再定位照射－安全性と有用性－

名古屋市立大学	放射線科	小崎 桂、竹本真也、鈴木智博、宮川聡史、 永井愛子、大塚信哉、岩田宏満、杉江愛生、 馬場二三八、村田るみ、荻野浩幸、芝本雄太
名古屋放射線外科センター		橋爪知紗、林 直樹、森 美雅

48. 興味ある経過を示した乳房温存療法での放射線治療後に発生した器質化肺炎の1例

岐阜大学	放射線科	田中秀和、林 真也、大宝和博、兼松雅之、 星 博昭
朝日大学村上記念病院	放射線科	桐生拓司

49. 全心臓照射後の収縮性心膜炎の検討

名古屋市立大学	放射線科	鈴木智博、竹本真也、宮川聡史、永井愛子、 小崎 桂、大塚信哉、岩田宏満、杉江愛生、 馬場二三八、村田るみ、荻野浩幸、芝本雄太
---------	------	--

セッション 20	座長	林 真也	岐阜大学
治療(骨盤)		11:10 - 12:00	

50. 前立腺癌根治照射における set-up error に及ぼす影響の検討

福井県立病院	核医学科	玉村裕保
同	泌尿器科	小林忠博、平田昭夫
金沢医科大学	放射線科	太田清隆

51. 前立腺癌の IMRT-線量制約基準の違いによる有害事象の差

名古屋市立大学	放射線科	永井愛子、竹本真也、鈴木智博、宮川聡史、 小崎 桂、大塚信哉、岩田宏満、杉江愛生、 馬場二三八、荻野浩幸、村田るみ、芝本雄太
名古屋第二赤十字病院	放射線科	綾川志保

52. 前立腺癌に対する I-125 シードによる組織内照射の初期経験 ～ペースの遅い当院の場合～

愛知県がんセンター	放射線治療部	立花弘之、中村達也、富田夏夫、中原理絵、 井口治男、溝口信貴、高田彰憲、古平 毅
-----------	--------	---

53. 前立腺癌に対する I-125 永久挿入密封小線源治療の初期経験－ IPSS と下部尿路機能の術後変化に関する検討－

金沢医科大学	放射線診断治療学	太田清隆、的場宗孝、大口 学、利波久雄
同	泌尿生殖器治療学	宮澤克人、近澤逸平、鈴木孝治
同	中央放射線部	山下 修、川嶋政広

54. 前立腺癌 I-125 シード永久挿入術における術前・術中・術後 DVH の比較検討

金沢大学	放射線治療科	水野英一、高仲 強、熊野智康、高松繁行
同	放射線科	松井 修

55. 直腸癌術後再発例の再発部位別治療効果の検討

愛知医科大学	放射線科	木村純子、河村敏紀、大島幸彦、泉雄一郎、 北川 晃、勝田英介、萩原真清、松田 譲、 亀井誠二、石口恒男
--------	------	---

協賛企業一覧

エーザイ(株)
福井医療(株)
GE 横河メディカルシステム(株)
バイエル薬品(株)
ボストン・サイエンティフィック ジャパン(株)
テルモ(株)
シーメンス旭メディテック(株)
(株)システムエッジ
第一三共(株)
ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
日本電子応用(株)
ユーロメディテック(株)
日本メジフィジックス(株)
(株)メディコスヒラタ
富士フィルム RI ファーマ(株)
エルシステムズ(株)
(株)CMI
(株)根本杏林堂
ソリューション(株)
(株)北陸ワキタ 福井営業所
協和発酵工業(株)
(株)クリニカル・サプライ
日本化薬(株)
(株)千代田テクノル
(株)日立メディコ



The New Definition of Liver Imaging

新発売

指定医薬品・処方せん医薬品[※]

MRI用肝臓造影剤(ガドリセト酸ナトリウム注射液)

EOB・プリモビスト[®]注シリンジ

EOB・Primovist[®] Inj. Syringe

※ 注意—医師等の処方せんにより使用すること

■ 禁忌 (次の患者には投与しないこと)

本剤の成分又はガドリニウム系造影剤に対し過敏症の既往歴のある患者

■ 原則禁忌 (次の患者には投与しないことを原則とするが、特に必要とする場合には慎重に投与すること)

- (1) 一般状態の極度に悪い患者
- (2) 気管支喘息の患者

■ 効能・効果

磁気共鳴コンピューター断層撮影における肝腫瘍の造影

■ 用法・用量

通常、成人には本剤 0.1mL/kg を静脈内投与する。

■ 使用上の注意

1. 慎重投与 (次の患者には慎重に投与すること)

- (1) アレルギー性鼻炎、発疹、蕁麻疹等を起こしやすいアレルギー体質を有する患者
- (2) 両親、兄弟に気管支喘息、アレルギー性鼻炎、発疹、蕁麻疹等を起こしやすいアレルギー体質を有する患者
- (3) 薬物過敏症の既往歴のある患者
- (4) 重篤な腎障害のある患者

2. 重要な基本的注意

- (1) 本剤の投与にあたっては、気管支喘息等のアレルギー体質等について十分な問診を行うこと。
- (2) ショック、アナフィラキシー様症状等の重篤な副作用が発現するおそれがあるので、本剤の投与にあたっては、救急処置の準備を行うとともに、投与後も患者の状態を十分に観察すること。

3. 副作用

総症例 1,755例中 76例(4.33%)に副作用が認められた。主な副作用は、血管拡張(熱感、潮紅) 16例(0.91%)、悪心 12例(0.68%)、味覚倒錯 9例(0.51%)、頭痛 8例(0.46%)等であった。

(承認時：国内及び海外臨床試験の合計)

(1) 重大な副作用

アナフィラキシー様症状(頻度不明)：アナフィラキシー様症状があらわれることがあるので、投与後も観察を十分に行い、異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。

(2) 重大な副作用(類薬)

ショック：ショックを起こすことがあるので、投与後も観察を十分に行い、異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。

(3) その他の副作用

下記の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、必要に応じ適切な処置を行うこと。

	0.1 ~ 1 %未満
過 敏 症	発疹、痒痒
精神神経系	頭痛、めまい
循環器	血圧上昇
呼吸器	呼吸困難
消化器	悪心、嘔吐、下痢
そ の 他	血管拡張(熱感、潮紅)、味覚倒錯、異常感覚、嗅覚錯乱、投与部位疼痛

(2008年1月作成添付文書)

■ その他の使用上の注意等につきましては製品添付文書をご参照ください。

■ 禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意の改訂に十分で留意ください。

資料請求先

バイエル薬品株式会社
大阪市淀川区宮原3-5-36 〒532-8577
<http://www.bayer.co.jp/byl>



Bayer HealthCare
Bayer Schering Pharma

EOB-08-0609
(2008年2月作成)

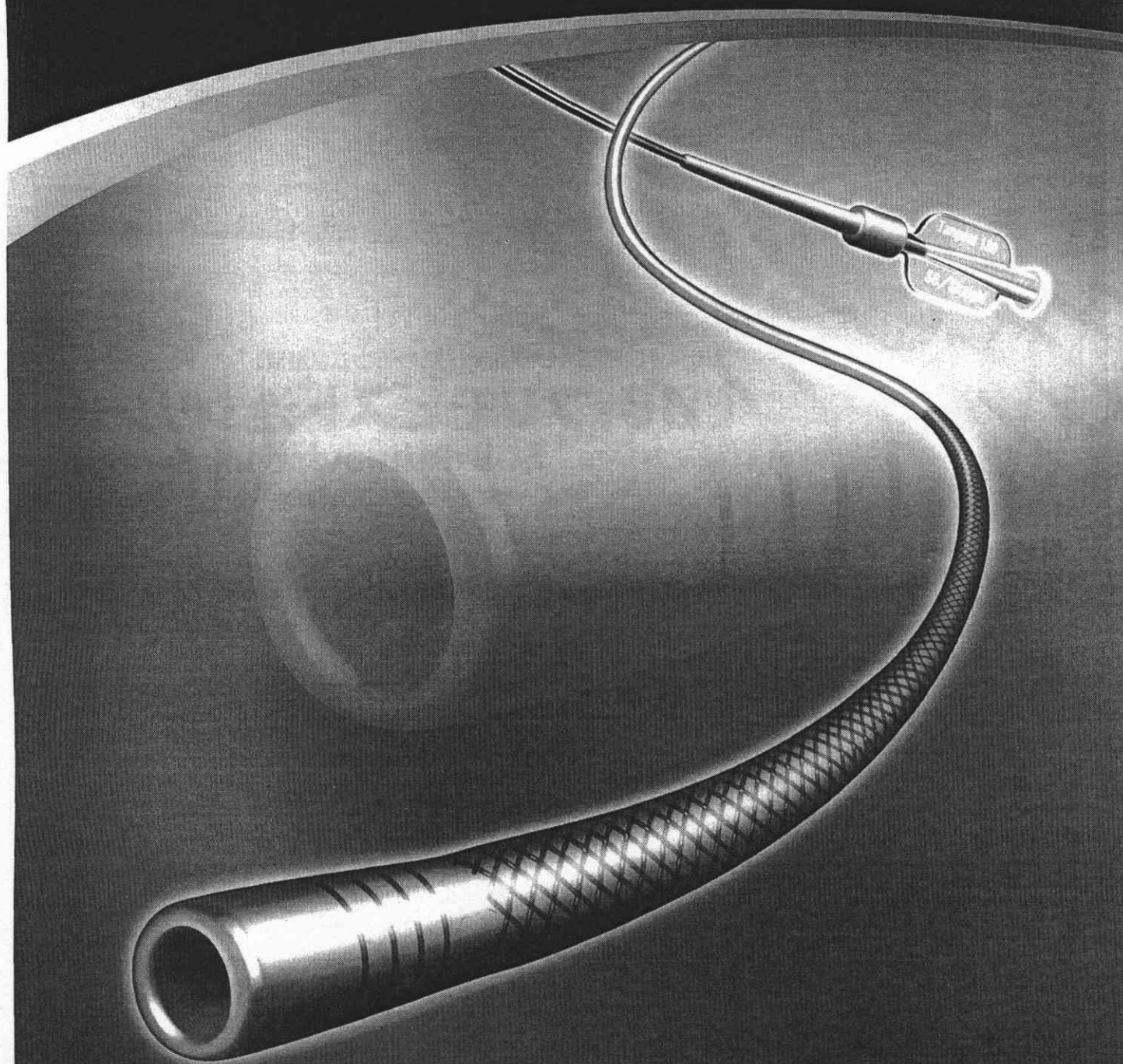
Tangent™

Peripheral Microcatheter

幅広い手技に対応できるパフォーマンス
独自技術が結集した、Tangent™マイクロカテーテル

Boston
Scientific

Delivering what's next.™



販売名：マイクロカテーテル
医療機器承認番号：21600BZZ00575000

製品の詳細に関しては添付文書／取扱説明書でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。
© 2007 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
Tangent™ は Boston Scientific Corporation のトレードマークです。

販売元
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
東京都新宿区西新宿1-14-11 日廣ビル
www.bostonscientific.jp

製造販売元
川澄化学工業株式会社
本社 東京都品川区南大井3-28-15

PSST20070220-0046

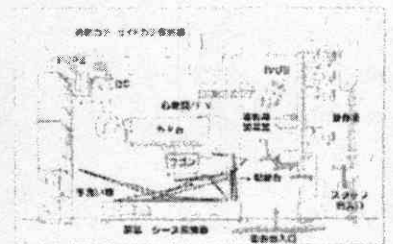
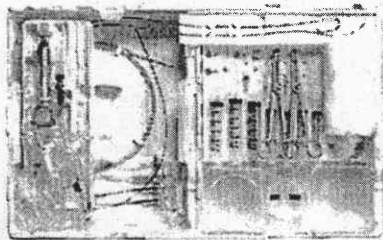
検査と治療に集中できるカテラボへ

煩雑な周辺業務をできるだけ減らして、
本来の医療業務にもっと集中したい。

そんなカテラボの声にお応えするのが“SolutionPack”です。

使いやすいデバイスで、動きをよりスムーズに。

さらに、動作・動線分析などの業務改善サポートで
カテラボの日常業務の質的な向上をめざします。



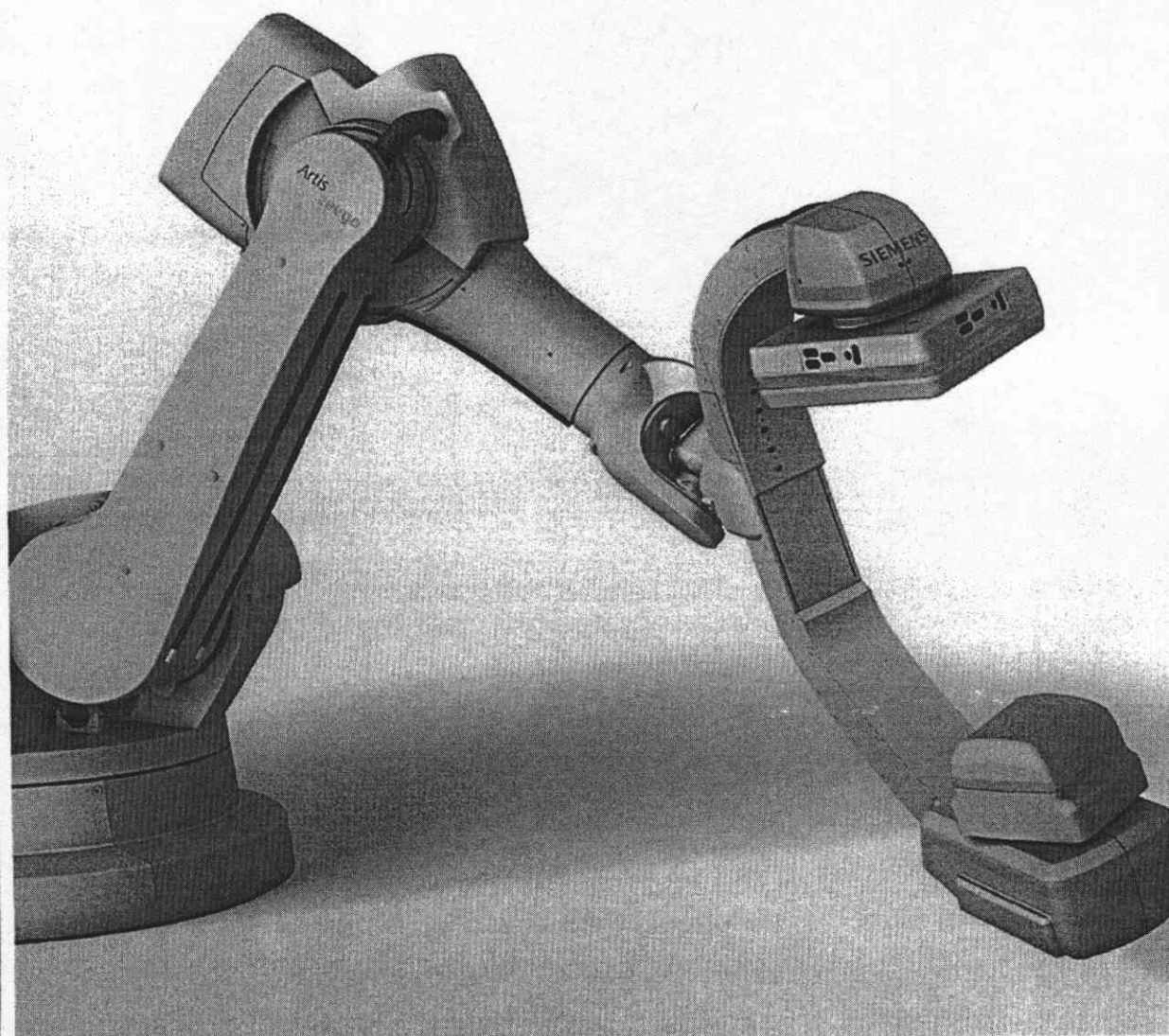
動作・動線分析例

使いやすいデバイス

SolutionPack®

業務改善サポート

未来は静かに、そして突然に



Artis zeego

多軸血管撮影装置

その手で廻むのは自由
新たな患者へのアプローチ、新たな戦略、新たなワークフロー

知らない未来、気づかないニーズを具現化するのは、
Flexible Isocenter Systemでしょうか、Large Volume syngo DynaCTでしょうか？
それはあなたのインスピレーション、それはあなたの情熱

時代に挑む全ての医療人へ、
Artis zeegoが提案するのは、未来へのプラットフォーム

www.siemens.co.jp/healthcare/

Answers for life.

SIEMENS

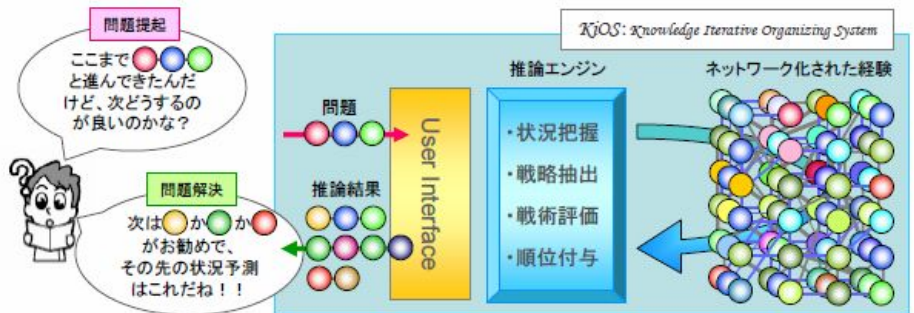
承認番号 219A/BZX00107000

KiOS-server Ver 1.0.0

ひとのノウハウやシコウ(思考・指向・嗜好)を学習・共有・成長する
知識情報管理システム KiOS¹⁾ (Knowledge Iterative Organization System)は
智慧を支える21世紀の基盤ソフトウェアです。

- ノウハウやシコウは、様々な経験の中にそれとは分らず組み込まれており、状況や順序によって時々刻々変化します。
- KiOS (カイオス: Knowledge Iterative Organizing System)は、経験を学習し、変化する状況に適応しながら、ノウハウやシコウを引き出し問題解決を支援し、その際与えられた評価で強化・成長します。

KiOSは学習・推論を繰り返すことによってノウハウとシコウが徐々に蓄積・強化されシステムが成長していきます。この機能を利用することでターゲットアプリケーションを大幅に強化できます。



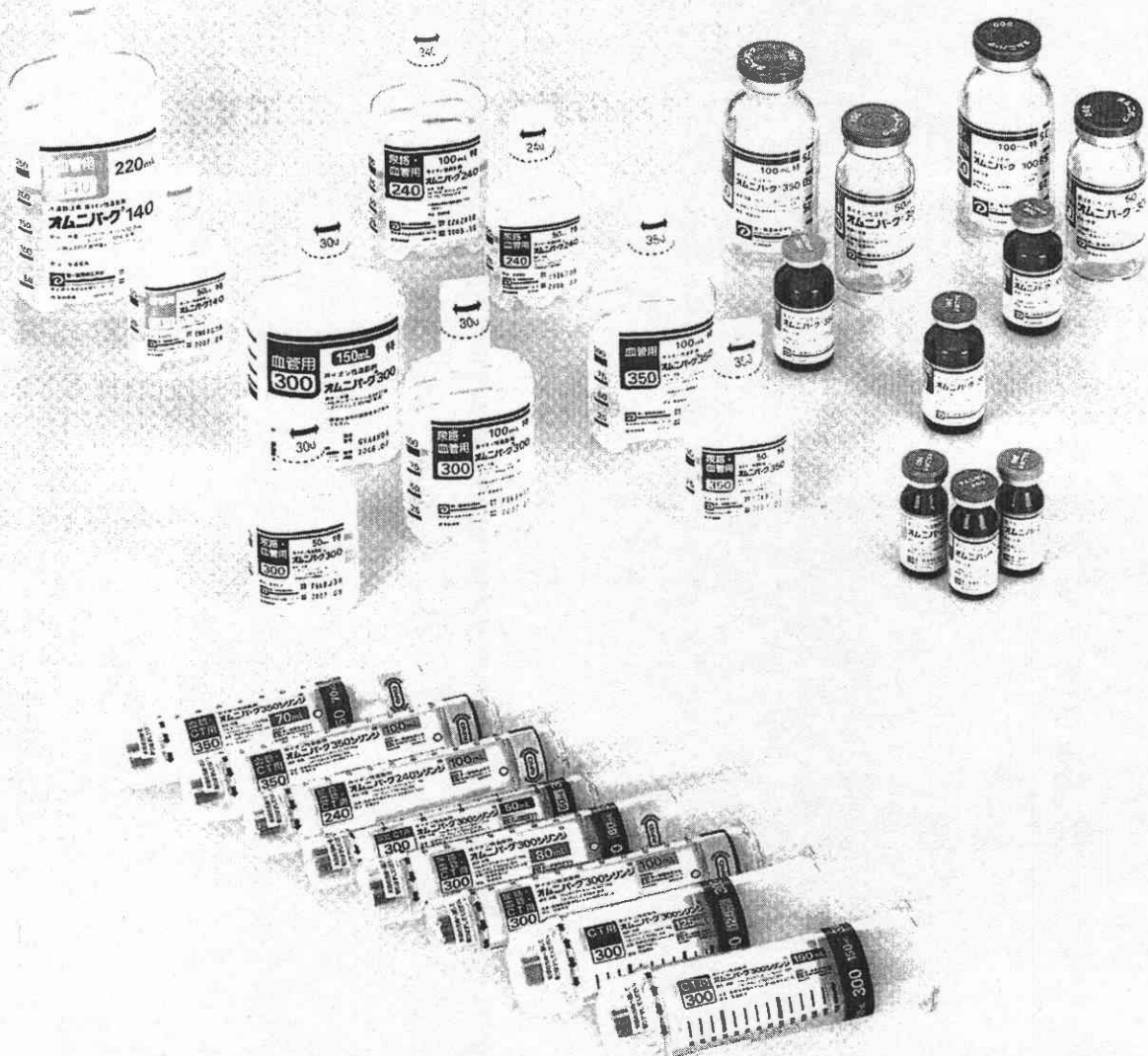
1) 特許願2005-380646: 知識情報管理システム及び知識情報管理プログラム

KiOS-General-SDK (Software Developing Kit)

- KiOS-General-SDKは、汎用KiOSサーバを様々な領域で利用するために、柔軟性・汎用性・利便性を高め、一般的なsocketによるXML電文通信だけでKiOSの持つ能力を引き出すことを目的とした開発環境です。
- 事例データ構造がユーザによって自由に定義できるため広い適応領域を持ちます。
- 学習タイミングと検索タイミングが自由に選択できます。
- 学習結果の詳細な再利用が可能なため、ターゲットアプリケーションの自由度が高まり開発者の発想を大切にできます。
- 学習評価を優先度で自由に与えることができるため応用範囲が広がります。
- 動作プラットフォームはMicrosoft Windows OSに対応します。



Omnipaque



※写真中の製品は第一製薬株式会社仕様の包装です。

非イオン性造影剤

指定医薬品、処方せん医薬品*

薬価基準収載

オムニパーク®

OMNIPAQUE® イオヘキソール注射液

140 180 240 300 350

240シリンジ 300シリンジ 350シリンジ

※注意—医師等の処方せんにより使用すること

★効能・効果、用法・用量、警告、禁忌および使用上の注意等の
詳細につきましては、製品添付文書をご参照ください。

140 (血管用) 50mL、220mL
240 (尿路・血管用) 20mL、50mL、100mL
300 (尿路・血管用) 20mL、50mL、100mL
(血管用) 150mL
350 (尿路・血管用) 20mL、50mL
(血管用) 100mL
240シリンジ (尿路・血管・CT用) 100mL
300シリンジ (尿路・CT用) 50mL
(尿路・血管・CT用) 80mL、100mL
(CT用) 125mL、150mL
350シリンジ (血管・CT用) 70mL、100mL
180 (脳槽・脊髄用) 10mL
240 (脳槽・脊髄用) 10mL
300 (脊髄用) 10mL

製造販売元 (資料請求先)



Daiichi-Sankyo

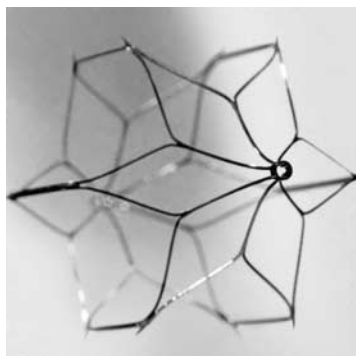
第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

Small, Easy and Versatile

TrapEaseTM
Permanent Vena Cava Filter

トラピースTM 下大静脈フィルター



- 販 売 名 : コーディストラピース
- 承認番号 : 21400BZY00244000
- 請求分類 : 血管内手術用カテーテル/
下大静脈留置フィルターセット

永久留置型

Small, Easy and Retrievable

OptEaseTM
Retrievable Vena Cava Filter

オプトイーズTM 下大静脈フィルター



留置後12日以内
であれば回収可能

※但し患者の全身状態に
より考慮されます。

※スネアカテーテルによる
回収のイメージ図

- 販 売 名 : コーディス オプトイーズ
- 承認番号 : 21900BZY00083000
- 請求分類 : 血管内手術用カテーテル/
下大静脈留置フィルターセット

Cordis[®]
a Johnson & Johnson company

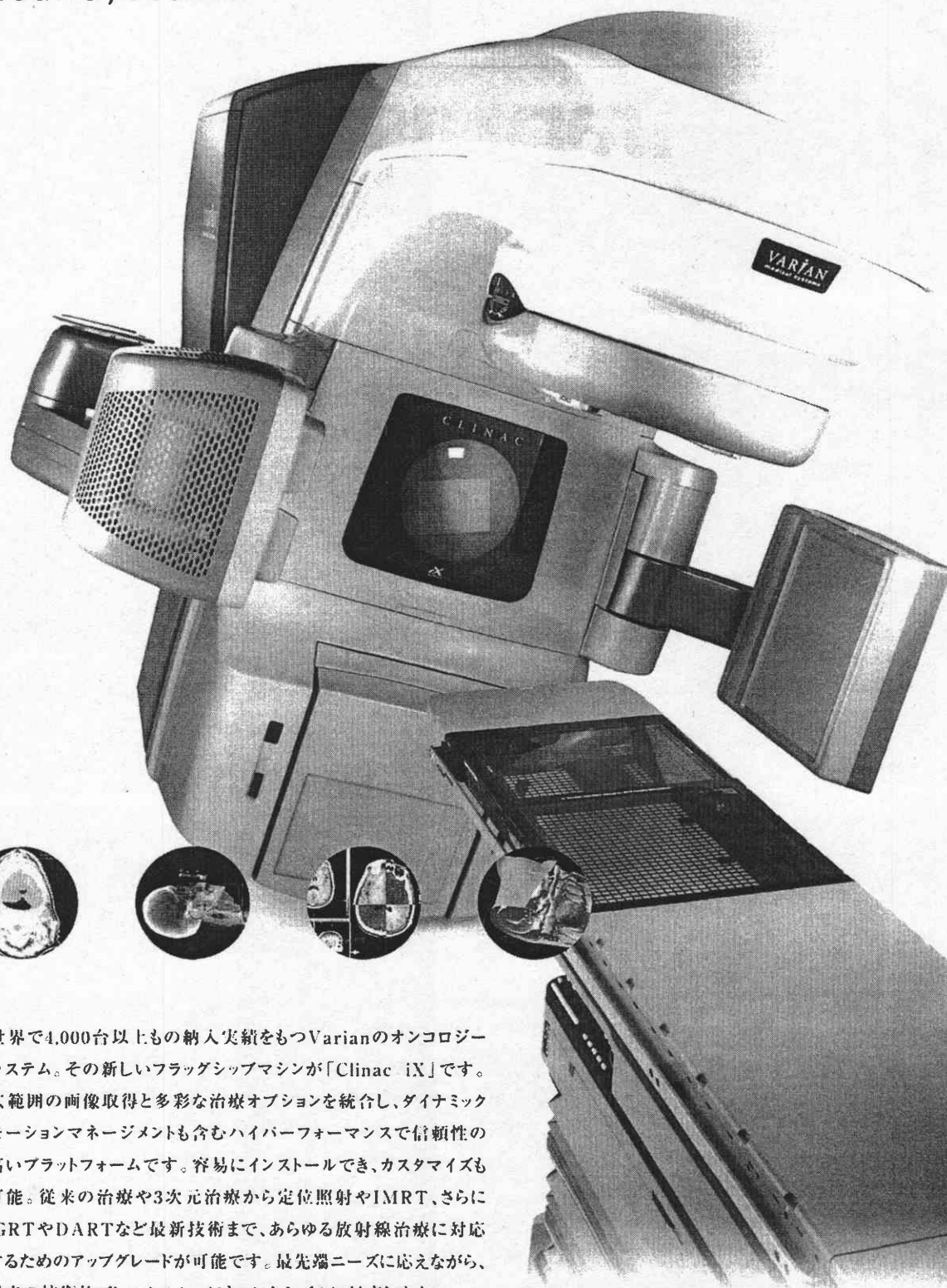
Endovascular

製造販売元

ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社 コーディス エンドバスキュラーシステムズ ジャパン

本 社 / 〒101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号 URL <http://www.jnj.co.jp>

放射線治療の革新的なプラットフォーム。
そして、将来への確かな基盤。



世界で4,000台以上もの納入実績をもつVarianのオンコロジーシステム。その新しいフラッグシップマシンが「Clinac iX」です。広範囲の画像取得と多彩な治療オプションを統合し、ダイナミックモーションマネージメントも含むハイパフォーマンスで信頼性の高いプラットフォームです。容易にインストールでき、カスタマイズも可能。従来の治療や3次元治療から定位照射やIMRT、さらにIGRTやDARTなど最新技術まで、あらゆる放射線治療に対応するためのアップグレードが可能です。最先端ニーズに応えながら、将来の技術的ブレークスルーにもフレキシブルに対応します。

簡潔で効率的なワークフロー

将来の臨床を視野に入れたカスタマイズ

Varianだけの正確な位置決め

CLINAC iX

リニアアクセラレータ

株式会社バリアン メディカル システムズ

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町10-16 MY ARK 日本橋ビル4階 Tel:(03)3639-9700(代) Fax:(03)3639-9623 URL: <http://www.varian.com>

総販売代理店 日本電子応用株式会社 〒132-0033 東京都江戸川区東小松川4-36-5 NDCセンタービル TEL(03)5607-6002 FAX(03)5607-2685

Brachy Therapy Suite

multisource®

マルチソース (医療用具承認番号: 21400BZY00211000)

$^{60}\text{Co}/^{192}\text{Ir}$ 線源選択式 リモートアフターローディングシステム



multisource は、腔内 / 管腔内 / 組織内 / 術中 / 表面モールドなどの治療における、安全性・精密度の向上に特化した 20 チャンネルのアフターローディング装置です。

使用線源は、 ^{60}Co 線源 (74GBq)、 ^{192}Ir 線源 (370GBq)の2種より選択が可能であり、密封小線源の製造について卓越した技術を持つドイツ BEBIG社は、従来の ^{192}Ir と同等のサイズまで、高線量率 ^{60}Co 線源の小型化に成功しました。

VariSeed™

前立腺がん密封小線源治療計画システム



VariSeed は前立腺がん密封小線源治療における現場のフィードバックを元に、様々な治療プロトコルを支援する為に開発されました。

全世界の至る所で 1000 台以上のシステムが使用されている **VariSeed** は、今も将来も現場の要望に応えることが出来る前立腺ブラキセラピー治療計画システムです。

国内総輸入販売元

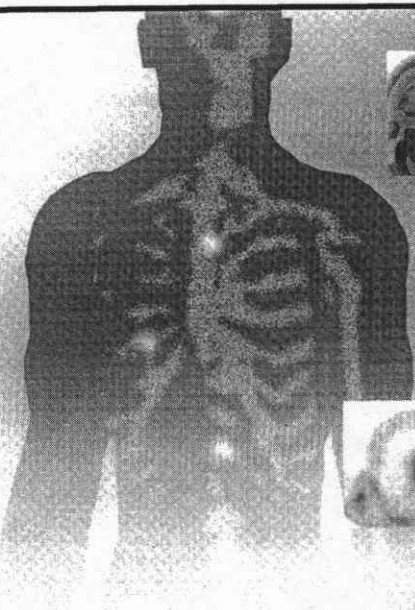
ユーロメディテック株式会社

Euro Medi Tech

【本社】 東京都品川区東五反田2丁目20番4号
TEL:03-5449-7585 FAX:03-5449-0234
フリーダイヤル 0120-282-999

【大阪支店】 大阪府大阪市北区天神橋1-15-7
TEL:06-4800-3060 FAX:06-4800-3061
website <http://www.euro-meditec.co.jp>

保険適用



FDG PET

放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬，虚血性心疾患診断薬，てんかん診断薬

指定医薬品
処方せん医薬品^注

FDGスキャン[®]注

放射性医薬品基準フルデオキシグルコース (^{18}F) 注射液

注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること

原則禁忌 (次の患者には投与しないことを原則とするが、特に必要とする場合には慎重に投与すること)
妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 [動物試験において胎児移行性が報告されている。]

効能又は効果

- 悪性腫瘍の診断
 - (1) 肺癌，乳癌 (他の検査，画像診断により癌の存在を疑うが，病理診断により確定診断が得られない場合，あるいは，他の検査，画像診断により病期診断，転移・再発の診断が確定できない場合) の診断
 - (2) 大腸癌，頭頸部癌 (他の検査，画像診断により病期診断，転移・再発の診断が確定できない場合) の診断
 - (3) 脳腫瘍 (他の検査，画像診断により転移・再発の診断が確定できない場合) の診断
 - (4) 脾癌 (他の検査，画像診断により癌の存在を疑うが，病理診断により確定診断の得られない場合) の診断
 - (5) 悪性リンパ腫，悪性黒色腫 (他の検査，画像診断により病期診断，転移・再発の診断が確定できない場合) の診断
 - (6) 原発不明癌 (リンパ節生検，CT等で転移巣が疑われ，かつ，腫瘍マーカーが高値を示す等，悪性腫瘍の存在を疑うが，原発巣の不明な場合) の診断
- 虚血性心疾患 (左室機能が低下している虚血性心疾患による心不全患者で，心筋組織のバイアビリティ診断が必要とされ，かつ，通常の心筋血流シンチグラフィで判定困難な場合) の診断
- 難治性部分てんかんで外科切除が必要とされる場合の脳グルコース代謝異常領域の診断

用法及び用量

通常，成人には本剤1バイアル (検定日時において185MBq) を静脈内に投与し撮像する。投与量 (放射能) は，年齢，体重により適宜増減するが，最小74MBq，最大370MBqまでとする。

使用上の注意

- 重要な基本的注意
診断上の有益性が被曝による不利益を上回ると判断される場合のみ投与することとし，投与量は最少限度にとめること。

2. 相互作用

〔併用注意〕 (併用に注意すること)

薬剤名等	措置方法	危険因子
膵臓ホルモン インスリン	本剤投与前4時間以内のインスリンの投与は避けること	本剤の腫瘍への集積とバックグラウンドとのコントラストが低下する可能性がある

3. 副作用

本邦における臨床試験において，287例中13例 (4.5%) に副作用 (臨床検査値の異常を含む) が認められた。主な副作用は，気分不良1件 (0.3%)，発熱1件 (0.3%)，嘔吐1件 (0.3%)，血圧低下1件 (0.3%) であった。また，主な臨床検査値の異常は，尿潜血陽性4件 (1.4%)，血中カリウム増加3件 (1.1%)，尿糖陽性2件 (0.7%) 等であった。

その他の副作用

	0.1～5%未満
血液	好中球百分率増加，リンパ球百分率減少
腎臓	尿潜血陽性，尿糖陽性，血中尿素窒素増加
肝臓	血中ビリルビン増加
消化器	嘔吐
その他	血中カリウム増加，血中カリウム減少，血中アルブミン減少，気分不良，発熱，血圧低下

4. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので，患者の状態十分に観察しながら慎重に投与すること。

5. 妊婦，産婦，授乳婦等への投与

妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には原則として投与しないこと。授乳中の婦人には，原則として投与しないことが望ましいが，診断上の有益性が被曝による不利益を上回ると判断される場合にのみ投与すること。なお，授乳婦に投与した場合，24時間授乳を中止し投与後12時間は乳幼児との密接な接触を避けるよう指導すること。

6. 小児等への投与

低出生体重児，新生児，乳児，幼児又は小児に対する安全性は確立していない (十分な臨床経験が得られていない)。

その他の使用上の注意については添付文書をご参照ください。

®：登録商標

資料請求先



日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号 URL: <http://www.nmp.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ先

☎ 0120-076941

2008年5月改訂

COOK®
WILLIAM COOK EUROPE A/S



アーチファクトを抑えた
MRI対応の非磁性素材
からできています。

より安全に、

正確に、

効果的に。

経皮的に挿入・留置して血栓を捕獲。

GÜNTHERチューリップ 下大静脈フィルター

①留置後10日以内は回収が可能です。

フィルターが被膜されるまで(留置後約10日)は、専用のリトリバルセット(別売)を用いて回収できます。

②10Fのフィルターカテーテルを通して
スムーズに挿入できます。

専用の10Fイントロデューサーシステム(セット)で、挿入からフィルターの離脱、留置まで容易に行えます。

③migrationを防ぐフックがついています。

フィルターのlegsにフックがついています。径の大きい下大静脈においてもmigrationを防ぐことができます。

保険算定可

承認番号20800BZY00352000
(下大静脈留置フィルターセット)

株式会社 **メディコ ヒラタ**

本 部 〒550-0002 大阪市西区江戸堀3丁目8番8号 ☎06-6443-2288

FUJIFILM



診断そして、治療へ。

やがて、笑顔につながる核医学。

生命の世紀とも言われる、21世紀。ライフサイエンスの医学への発展、QOLを重視した医療に対する期待は、ますます大きくなっています。

早期診断。身体に負担の少ない治療。

核医学診療はより大きな役割を担っていくと、私たちは確信しています。

富士フイルム RI ファーマは、核医学診療には欠かせない、放射性医薬品のエキスパートとして、医療の発展に寄与してまいりました。

今後も、この分野をより積極的に推し進めるとともに、グループの総力を結集し、医療と健康に貢献してまいります。

富士フイルム RIファーマ株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋1-17-10 内田洋行京橋ビル TEL03(5250)2620
ホームページ : <http://fri.fujifilm.co.jp>

HYPERDRUM

the next generation of general purpose servers for electric medical records



データの冗長性（多重化）

自動的にデータを複製し保存性を確保

機能の冗長性（多重化）

ノンストップ稼働

書込み・読出しの高速性

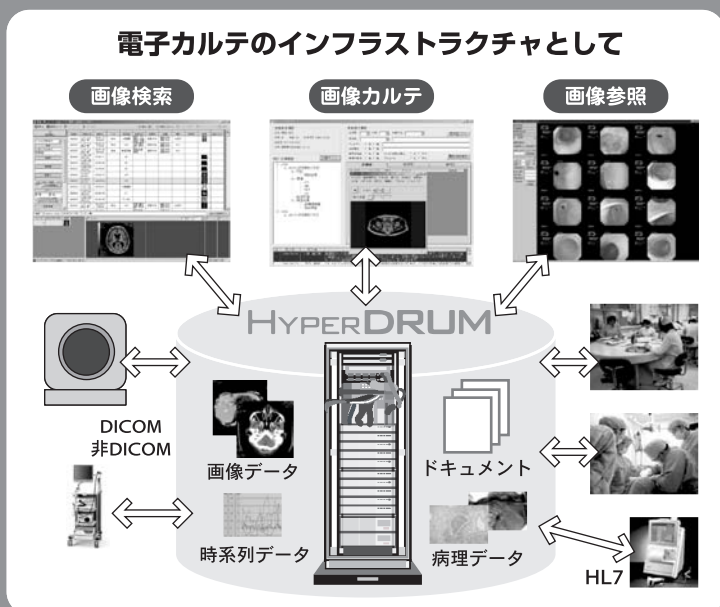
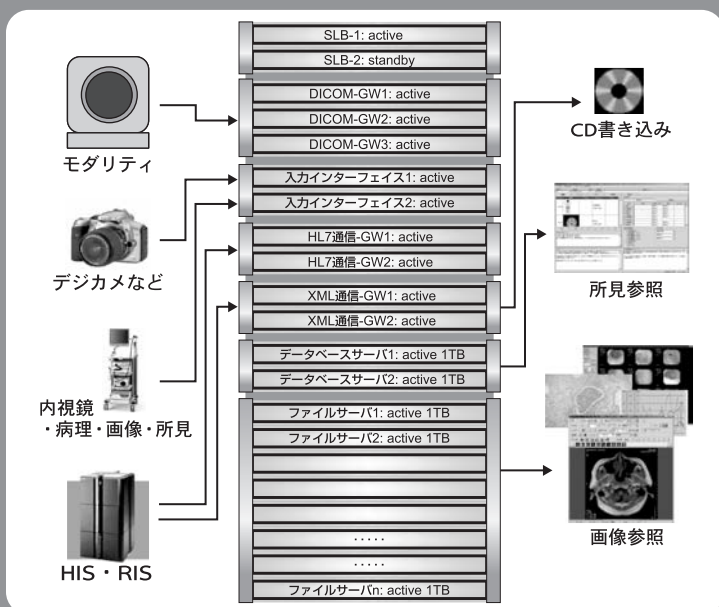
データの分散・並列処理

広大なデータ保存空間

ネットワーク接続によりペタバイトオーダーまで拡張可

その他の特徴 ▶▶▶

- 複数の機能別内部サーバ連携による自律分散・協調運転
- 各サーバ常駐のソフトウェア・エージェントによるシステム状況の相互監視
- 運転モード切り替え……障害が発生した部分の切り離しと縮退運転
- 自動修復機能……データおよびデータベースの自動修復
- 自己再新機能……機材の追加・変更時、自動的に再構築
- システムの新陳代謝……旧機材を新機材に入れ替えることでハードウェアスペックが向上
- システムの成長……機能および容量の段階的拡張が容易
- 楽なシステムメンテナンス……総合監視、メール送信、自己診断、自己修復



先進PET医療環境の構築を トータルにサポート。

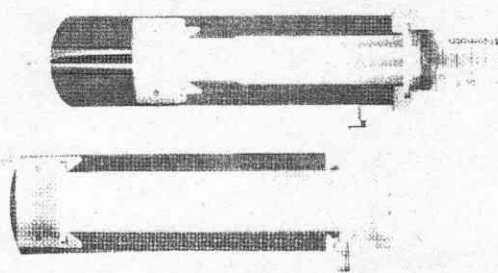
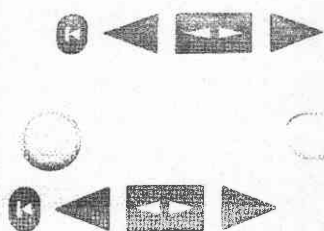


日本唯一のPET事業に特化した専門集団、CMI。

CMIは、日本唯一のPET事業に特化した専門集団として、
世界最高品質を誇る米国シーメンス社製のPET関連機器を輸入販売すると同時に、
より先進的なPETセンターの企画・開発業務からアフターメンテナンスまで、
わが国におけるPET医療環境をトータルに創造していきます。



マルチランFDG 自動合成装置



DUAL SHOT[®] GX

Intelligent Optimal Injector



グッドデザイン賞
受賞商品

Good Design Prize
of Small and Medium Enterprises

MDCTの進化と共に...

Nemoto

株式会社 根本杏林堂
東京都文京区本郷2-27-20 TEL.03-3818-3541 <http://www.nemoto-do.co.jp>

C-STOPPER COIL C ストッパーコイル

ユニークなコイルシェイプによる塞栓効果とダブル・イン・コイル構造による固定力。
再開通のリスクと一塞栓当たりに対するコイル使用本数減少を目的に開発されたマイクロコイル。
それが "C- ストッパー" コイルです。

【C-ストッパー コイル】 (単位: mm)

カタログ番号	全長	コイル外径	S 字幅	適応最大血管径	アンカー部分
CSC032-03	30	3	2	2	有
CSC052-06	60	5	2	3	有
CSC063-10	100	6	3	4	有
CSC063-14	140	6	3	4	有
CSC073-12	120	7	3	5	有
CSC073-18	180	7	3	5	有
CSC030-02S	30	—	2	—	無
CSC060-02S	60	—	2	—	無
CSC100-03S	100	—	3	—	無
CSC140-03S	140	—	3	—	無
CSC180-03S	180	—	3	—	無

*全長とは、コイルを直線状に引き伸ばしたときの長さです。
*ご使用の際は、必ず事前に添付文書をお読みになってからご使用ください。

販売名: C- ストッパー
承認番号: 21600BZZ00129000
告示名: 塞栓用コイル ア コイル・標準型

アンカー有りタイプ



アンカー無しタイプ



発売元: **ソリューション株式会社**

〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-22-5 新横浜メグロビル5F TEL.045-477-4045(代) FAX.045-476-5757

製造販売元: 株式会社 バイオラックスメディカルデバイス 〒240-0025 神奈川県横浜市保土ヶ谷狩場町 179

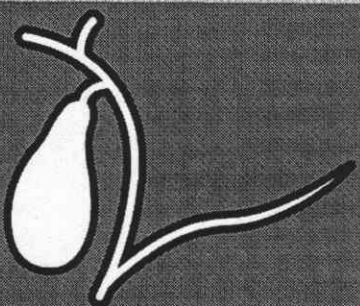
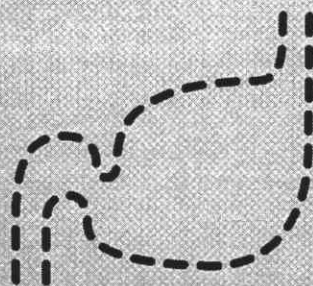
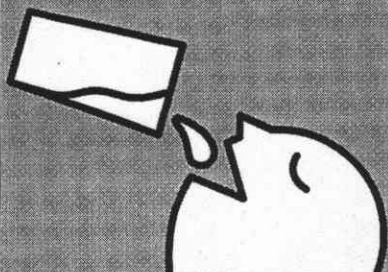
PHOTO CITY フキタ

代表取締役 堀江 宏輝

■メディカル事業部 ■OA事業部 ■電子映像事業部 ■家電事業部 ■カメラ事業部
■時計事業部 ■宝飾品事業部 ■ラボ事業部 ■デジタル画像処理 ■損害保険代理店

本社 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目10-68(上前津北) TEL052(251)5221(大代表) FAX052(251)0322
<http://www.kk-wakita.co.jp>

営業所	岡崎	0564(52)7414	豊田	0565(27)2904	豊橋	0532(66)2515
	岐阜	058(275)1911	四日市	0593(53)7446	津	059(227)5188
	長野	026(228)5161	上田	0268(24)1377	松本	0263(26)8166
	飯田	0265(24)5474	金沢	076(252)4381	福井	0776(23)7489
	富山	076(451)6525	七尾	0767(52)3509		



MRI用経口消化管造影剤

処方せん医薬品*

〈薬価基準収載〉

ボースデル®内用液 10

Bothdel® Oral Solution 10

塩化マンガン四水和物内用液 *注意—医師等の処方せんにより使用すること

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

- 1) 消化管の穿孔又はその疑いのある患者[消化管外(腹腔内等)に漏れることにより、腹膜炎等の重篤な症状を引き起こすおそれがある。]
- 2) 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

●「効能・効果」、「用法・用量」、「使用上の注意」等詳細は製品添付文書をご参照ください。

MEIJI 製造販売元 [資料請求先]
明治乳業株式会社
東京都江東区新砂1-2-10



販売元 [資料請求先]
協和発酵工業株式会社
東京都千代田区大手町1-6-1
<http://iyaku.kyowa.co.jp/>

07.12.

用途に合わせ選択可能な3つのマイクロカテーテル

Sniper2

Revo **COLLABORATE**

Revo **SELECTIVE**

Revo **HIGHFLOW**

選択性能 + 造影性能 → Revo **SELECTIVE**

選択性能 + 造影性能 → Revo **HIGHFLOW**

選択性能と造影性能のコラボレーション
→ Revo **COLLABORATE**

販売名: スナイパー2

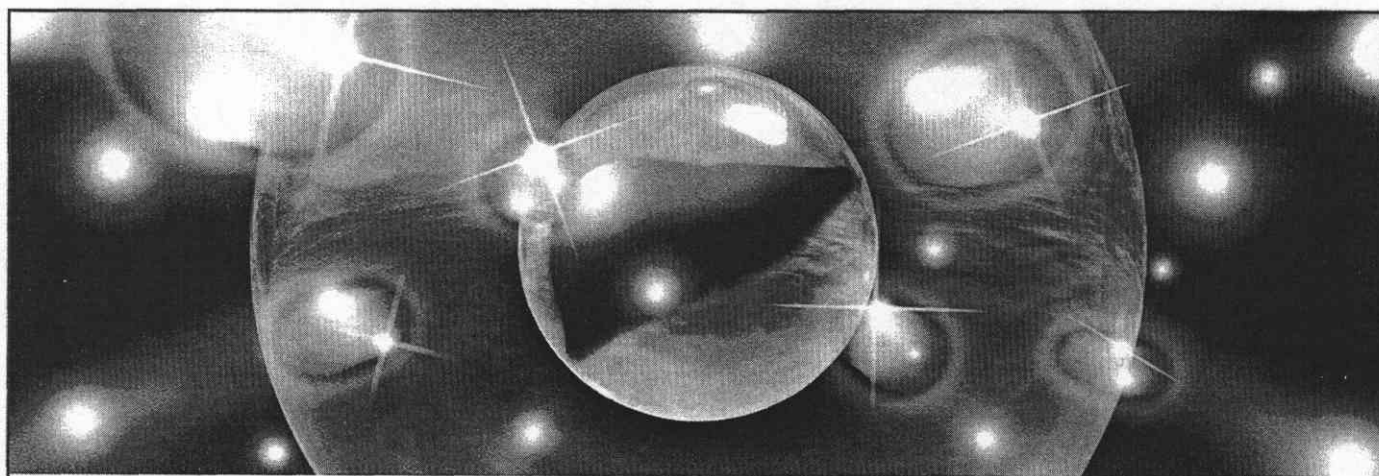
医療機器承認番号: 21300BZZ00351



Clinical Supply Co., Ltd.

製造販売元 株式会社クリニカル・サプライ

〒501-6024 岐阜県各務原市川島竹早町3番地 TEL 0586-89-2711 (代表)



抗悪性腫瘍剤 毒薬・指定医薬品・処方せん医薬品*

動注用アイエーコール® 50mg・100mg

シスプラチン製剤 *注意・医師等の処方せんにより使用すること
IA-call® 50mg・100mg

薬価基準収載

抗腫瘍性抗生物質製剤 劇薬・指定医薬品・処方せん医薬品*

塩酸エピルビシン 注10mg・50mg「メルク」

注射用エピルビシン塩酸塩 *注意・医師等の処方せんにより使用すること
Epirubicin

薬価基準収載

高度管理医療機器 35449004

材料価格基準収載

中心循環系血管内塞栓促進用補綴材

ジェルパート®
Gelpart®

警告・禁忌・禁止、原則禁忌を
含む使用上の注意の改訂に
十分ご注意ください。

資料請求先



日本化薬株式会社
東京都千代田区富士見一丁目11番2号

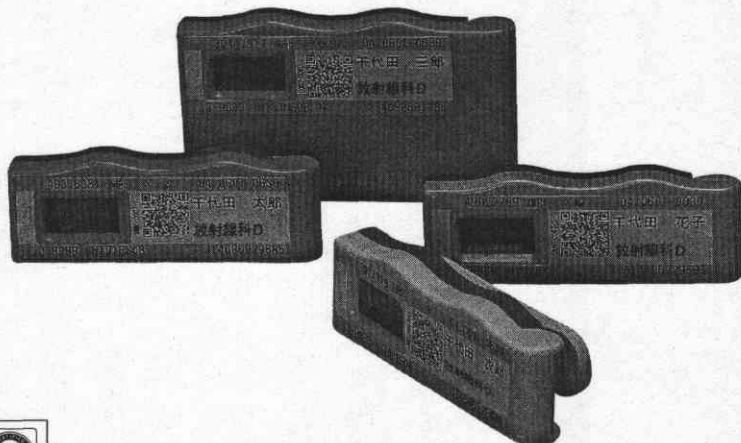
07.12作成

※警告、禁忌・禁止、原則禁忌、効能・効果、用法・用量、使用上の注意などは、製品添付文書をご参照ください。



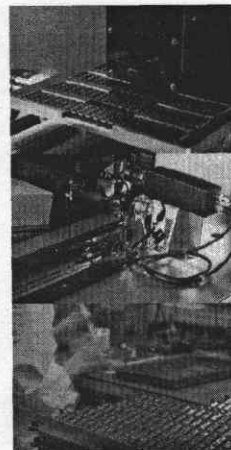
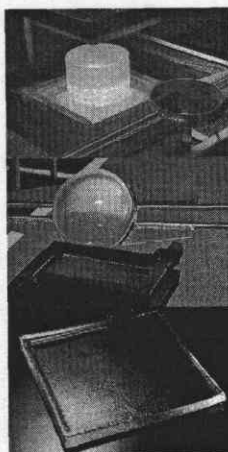
次世代の個人・環境用線量計

ガラスバッジ



ガラスバッジ。それは革新への転換。

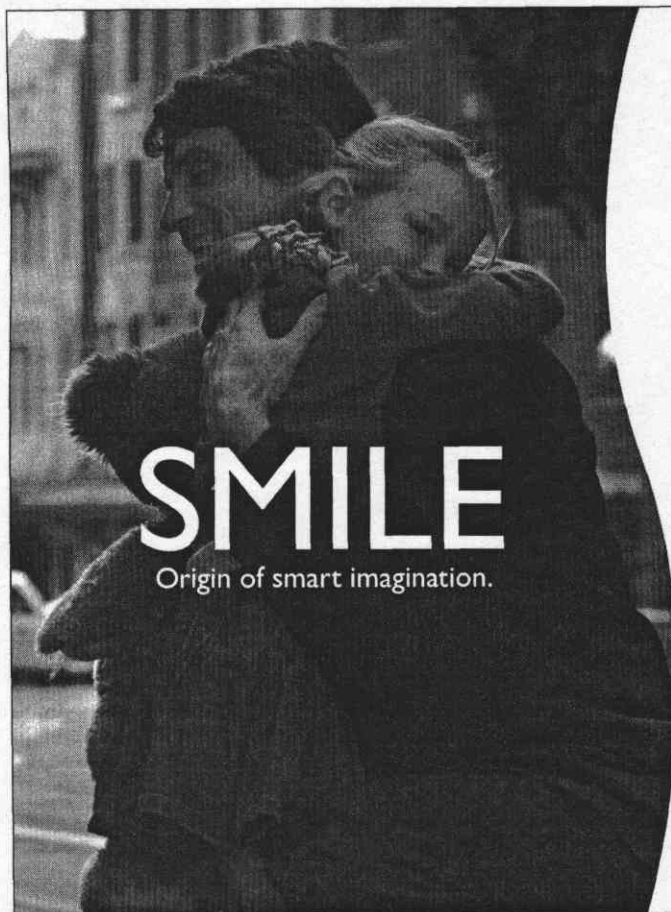
ガラスバッジはフィルムバッジを上回る性能と機能を有し、
「より正確」で「より早く」そして「より使い易い」
モニタリングサービスを実現しました。



TECHNOL
CHIYODA TECHNOL CORPORATION

株式会社千代田テクノル 営業部

〒113-8681 東京都文京区湯島1-7-12 千代田御茶の水ビル
TEL03(3816)1163
www.c-technol.co.jp



SMILE
Origin of smart imagination.

HITACHI
Inspire the Next

笑顔をカタチに。

— 高機能と優しさのインテリジェントMRI —

いまや、高磁場MRIにも運用経済性と信頼性の両立が求められます。
エシェロンはMRIとしての機能をさらに高めながら、
それらを実現しました。ほかに、患者さんの心理面を配慮した
形状や配色など、どこまでも関わる人の立場で設計された、
高磁場MRIの新しい風。ECHELON Vega。

Smart Imaging

画像診断の確実性を高め、医療の質の向上に貢献します。

Smart Interface

定評のコンソールデザインをさらに洗練。

DICOM※1、IHE※2にも準拠。

Smart Design

心理的負担を軽減する配色と形状。

設置性に優れたコンパクト設計。

Smart Support

族群のランニングコストを実現。

信頼のSentinelTMカスタマーサポート対応。

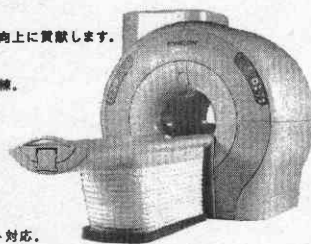
※1: DICOMはDigital Imaging and Communication medicineの略。

医療画像をデジタル化するための国際標準です。

※2: Integrating the Healthcare Enterprisesの略。

医療情報の統合化を推進するシステムです(オプション)。

原研名: 日立MRIイメージング装置 Echelon Vega 医療機器承認番号: 218008ZX10003000

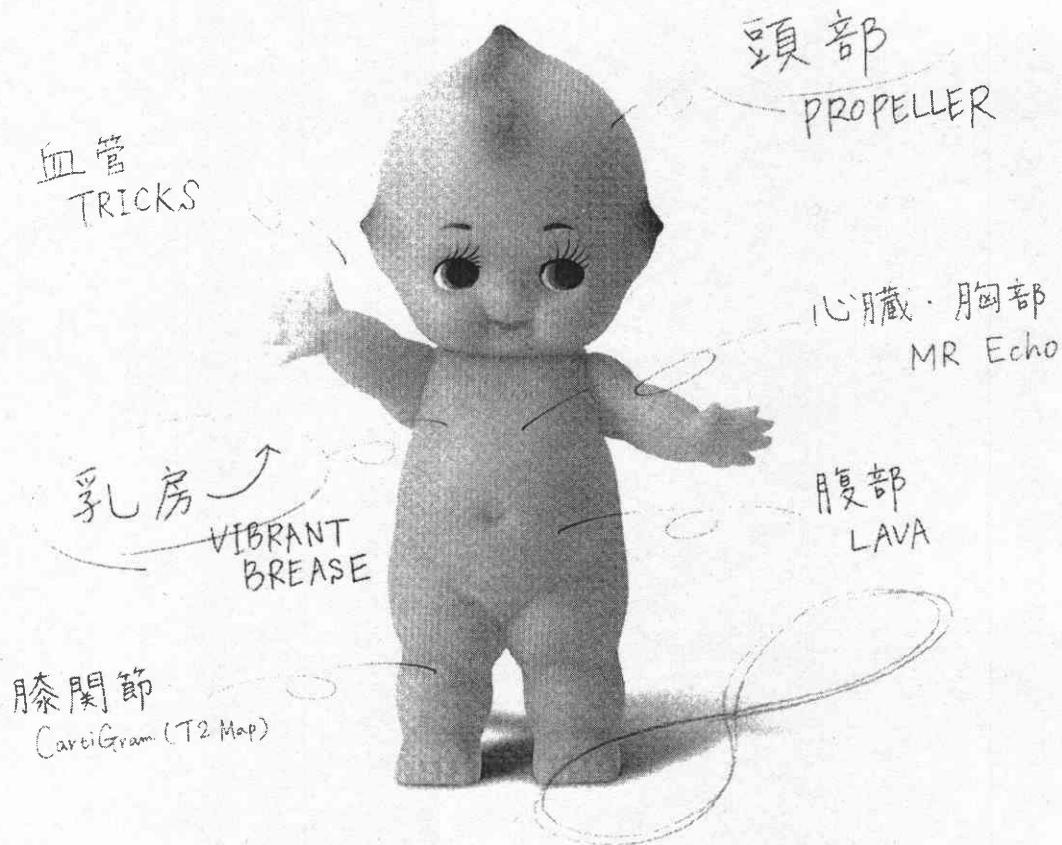


ECHELON Vega
1.5T High-Field MRI

©株式会社日立メディコ

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原JDX URL: http://www.hitachi-medical.co.jp

Smart concept for you.



MR Re-imagined.

人にやさしい検査だからこそ、
検査領域を広げなければ・・・もっともっと。

Picture the Impossible.

GEは、これまで見えなかったものを見るために、
不可能だった検査を可能とするために、MRの性能を追究しつづけてきました。
人体への負担を極力抑えられるとされるMR検査だからこそ
「対応領域をさらに広げ、より多くの患者さまのQOLに貢献したい…」
その思いから生まれた回答が、さらに進化したHD (High Definition)。
MRは、またひとつ限界の壁を飛びこえました。

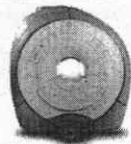
GE横河メディカルシステム

カスタマー・コールセンター 0120-202-021 www.gehealthcare.co.jp

MR Re-imagined is here! ↓

HD Applications

より精細な形態情報に
加え、生体機能をも描き
だす力をMRに。検査領域
をさらに広げ、早期発見・
治療への道を拓きます。



GE imagination at work

lomeron®



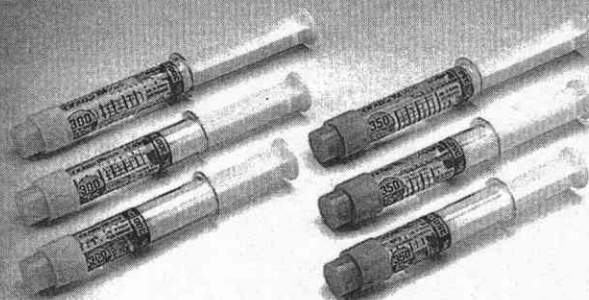
指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性造影剤 [薬価基準収載]

イオメロン®

300
350
400

〈イオメプロール注射液〉

300・350 (尿路・CT・血管用) / 400 (尿路・血管用)
内容量：20mL, 50mL, 100mL



指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性造影剤 [薬価基準収載]

イオメロン®

300シリンジ
350シリンジ

〈イオメプロール注射液〉

内容量：50mL, 75mL, 100mL

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性MRI用造影剤 [薬価基準収載]

プロハンス®注

〈ガドテリドール注射液〉

内容量：5mL, 10mL, 15mL, 20mL



ProHance®

指定医薬品・処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性MRI用造影剤 [薬価基準収載]

プロハンス®シリンジ

〈ガドテリドール注射液〉

内容量：13mL, 17mL



- 効能・効果、用法・用量及び警告、禁忌、原則禁忌を含む
使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

商品情報お問い合わせ先：
エーザイ株式会社 お客様ホットライン室
☎0120-419-497 9～18時(土、日、祝日 9～17時)



製造販売元
ブラッコ・エーザイ株式会社
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-11-6

販売元



エーザイ株式会社
〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10
<http://www.eisai.co.jp>



提携先
ブラッコ インターナショナル

ZO0708-1 2007年8月作成